

とよたスポーツパーク 施設概要

— 中央公園第二期整備の先行整備区域 —



1 中央公園第二期整備における位置付け

豊田市では、豊田スタジアム等が立地する中央公園について、中心市街地や豊田スタジアムと連携し、多世代が交流できる空間の創出を目指して、第二期整備を進めています。

第二期整備では、1,000人を超える市民にヒアリングを実施し、「とよた都心のオアシス」をキーワードに、市民の思いを実現するオープンスペースの創出を目指しています。

第二期整備区域のうち、人工芝グラウンドを中心とした区域を先行的に整備し、「中央公園スポーツパーク（愛称：とよたスポーツパーク）」として整備しました。

豊田スタジアムと第二期整備区域が一体的な空間となることで、サッカーやラグビーなどの「豊田市ならではのフットボールレガシー」を活用し、中央公園の滞在時間を増やし、交流人口を拡大するとともに、まちに賑わいをもたらすスポーツツーリズムの展開を視野に入れています。



2 施設概要

●施設名称

中央公園スポーツパーク（愛称：とよたスポーツパーク）

●オープン日

令和8年9月1日（火）

●利用時間

平日：午前10時～午後9時 ※10月～翌年3月は午後8時まで
土・日曜日、祝日：午前9時～午後9時

●所在地

豊田市千石町7丁目2番地（豊田スタジアム東側）

●主な施設

・人工芝グラウンド2面

サッカー、フットサル、ラグビーなどでの利用が可能です。1面に夜間照明を設置しています。

・クラブハウス

更衣室、シャワールーム、多目的ルームなどを完備しています。

・憩いの広場「ゾイゾイ芝生広場」

天然芝の広場で、ピクニックや散歩、休憩など自由な利用が可能です。

・カフェ

東海地区初出店のZEBRA Coffee & Croissant
（ゼブラコーヒーアンドクロワッサン）

・駐車場

185台



3 スポーツパークの役割・今後の活用

●市民のスポーツ振興

サッカー、フットサル、ラグビーなど、市民の「する」スポーツの活動拠点として、施設の利用を推進します。

●スポーツツーリズムの推進

豊田スタジアムとの一体利用や大会・イベント等の誘致により、スポーツを目的とした来訪を促し、中央公園の滞在時間や交流人口の拡大、まちの賑わいにつなげます。